

認知バイアスを考える

色眼鏡なしで物事を見よう!

津波や洪水、崖崩れなどの自然災害が予想されるとき、自分にとって都合の悪い情報を無視したり、「自分は大丈夫」「今まで起きたことがない」などと過小評価してしまう心理を**正常化の偏見**とか**恒常性バイアス**と呼ぶことは、これまでたびたび取り上げられてきました。社会心理学ではこれを**認知バイアス**というようです。

現実の世の中は、人が理性的に判断することを前提としていますが、例えば裁判をみたとき、裁判員が事件と関係のない不適切な事象(例えば、被疑者は美人だ…など)は無視し、適切な特徴だけを扱って誤謬に陥ることなく合理的な判断をすることが求められます。ところが、認知バイアスに関する実験によれば、人は多くの場合これらについて失敗するといえます。認知バイアスについて知ること、失敗を予測し、回避することができるかも知れません。

そもそもバイアスってなに？

バイアスとは、傾向、偏向、先入観、データ等の偏り、思考や判断に特定の偏りをもたらす思い込み要因、得られる情報が偏っていることによる認識の歪み、などのことです。

統計的手法を用いた調査では、調査方法や結果の抽出方法や解釈に起因する**データの偏り**がバイアスと呼ばれます。バイアスが含まれている可能性を顧慮しないとデータの解釈を見誤る場合があります。例えば、インターネットでアンケートを取った場合、ネットにアクセスできる人だけの意見を集めたものになり、これは相当の偏りが含まれていることを認識し、そのうえで判断、利用する必要があります。

認知バイアスに陥らないために、どのようなバイアスがあるのか知ることが大切です。以下に代表的なものを列挙します。

- ・**事前確率無視**：適切な情報を無視することによる。
- ・**フレーミング効果**：不適切な情報に影響される。全く同じ問題でも記述の仕方によって受け取られ方が異なる。
- ・**アンカリング**：問題の中でも重要ではないが突出した部分に過大な重み付けを与えることに起因するもの。ある事象の評価が、ヒントとして与えられた情報に引きずられてしまうこと。
- ・**内集団バイアス**：ある集団を恣意的に定義して、その集団が多くの点で他の集団より多様で「良い」と評価する。
- ・**後知恵バイアス**：過去の事象を全て予測可能であったかのように見る傾向。
- ・**確証バイアス(追認バイアス)**：先入観で他者を観察し、自分に都合のいい情報だけを集めて、自己の先入観を補強するとい

う傾向。いったんある決断をしてしまうと、その後に得られた情報を決断した内容に有利に解釈する傾向をさす。

- ・**根本的な帰属の誤り**：状況の影響を過小評価し、個人特性を過大評価して人間の行動を説明する傾向。
- ・**正常性バイアス**：冒頭述べた、自分にとって都合の悪い情報を無視したり、過小評価したりしてしまう人の心の特性。
- ・**生存者バイアス**：何らかの選択過程を通過した人・物・事のみを基準として判断し、通過に失敗した人・物・事は見えなくなるため、それを見逃してしまうこと。

☆☆ SNSで気を付けたい認知バイアス ☆☆☆

SNSではさまざまな人がそれぞれの立場から発言します。発言の根拠が不明確な場合もあるかも知れません。先ごろ、**宇田文顕**さんが、facebookでこの点に関して注意を喚起されました。興味深いメッセージですので、抜粋してご紹介します。

人それぞれに「認知バイアス」というものがあることを認識してください。

「自分に都合のいいように解釈していないか？」

「自分が記憶している事実は本当か？」

例えば「変異株は空気感染するから、ガイドラインは実情に合っていない。みんなもそう言っている」という投稿がされたとき、どのように考えられましたか？

・ファクトを押さえましたか？

・個人的感想だと読み飛ばしましたか？

・最初の発言者はそんなこと言っていましたか？

考えることをあきらめた瞬間に「認知バイアス」に取り込まれてしまいます。そして知らないうちに記憶もあいまいになり、バイアスのかかったあなたの考えが周りの人に影響を及ぼしているかもしれません。

同様に、誰かが「ガイドラインを守っていたのに感染者がでた」といったとき、あるいは「全日本のガイドラインがあるのに、合唱団の所属する別組織から自粛命令がでた」といったとき、「はれ見たことか、前からガイドラインが不十分だと思っていたんだ」とすぐに思った方は「**追認バイアス**(起きた事象を自分に都合よく持ち込むこと)」にかかっているかもしれません。

SNSとは相手の個性や環境など関係なしに、情報が氾濫する場所です。今の若い世代は情報に関する教育を受けているのですが、年長者は残念ながらそういう教育を受ける機会が殆どないのです。

人間はついつい自分の都合の良い意見ばかり取ってしまうものです。自戒も含めて気を付けましょう。

「合唱の灯を絶やさないために」